

NPO法人
登校拒否・不登校を考える
全国ネットワーク

公開企画

長く部屋に閉じこもって
心配。でもどこの医者に行
けばいいの？

親からみるとうちの子
発達障がいかしら？
診断もらうかどうか、
迷ってしまう・・・

医師

と考える

不登校

と

医療

高岡健さん・木村一優さんを迎えて

不登校やひきこもり、発達障がいなど、子ども・若者の状態・状況が気になるとき、医療との関わり方は、切っても切れないテーマとなっています。わたしたちのネットワークでは、この夏、『不登校Q&A』という冊子を、医師の方々に協力していただき発行しました。10月31日～11月2日、日本児童精神医学会が東京で開催されますが、この学会に参加されるお二人の医師にご参加いただき、医療とどう関わったらいいのか、考えあう時間をつくりたいと、企画しました。ぜひ足をお運びください。

10月30日(火) 夜7時～9時
文京シビックセンター地下1階 アカデミー文京

[最寄り：地下鉄 後楽園駅・春日駅 (地図裏面)]

事前申込み制 定員60名

参加費 1200円

正会員関係者 割引※ 1000円

※当ネットワークの正会員の個人と、正会員団体(親の会など)に所属している方

お申込方法

- ①下記にご記入いただきそのままFAXで **03-3906-5614** に送信
または、下記内容をメール info@futoko-net.org に送信
- ②指定の入金先に、郵便局・銀行等から参加費を入金



10月30日「医師と考える不登校と医療」申込
お名前

〒・住所

電話番号

所属団体

()月()日に()円入金(します/しました)

■入金先

(←のいちばん最初にした名前でご入金ください)

▶郵便局→郵便振替

口座番号：00100-8-130148

▶銀行→振り込み

ゆうちょ銀行 ゼロイチキョウ 〇一九店 当座

口座番号 0130148

※どちらも加入者名は

「NPO法人 登校拒否・

不登校を考える全国ネットワーク」

■講師紹介

高岡健さん

精神科医。岐阜赤十字病院精神科部長などを経て、現在、岐阜大学医学部准教授（精神病理学分野）。日本児童青年精神医学会理事。著書に『やさしい発達障害論』（批評社）、『不登校・ひきこもりを生きる』（青灯社）など。

木村一優さん

児童精神科医、精神科医。こころのクリニック石神井院長。日本児童青年精神医学会会員・評議員。20年間の医療経験をもとに、当日皆さんとお話しができれば、と思います。

特定非営利活動法人（NPO法人）

登校拒否・不登校を考える全国ネットワークについて

不登校の子どもや親の当事者から立ち上がった全国の不登校の親の会がつながって、1989年から活動している全国組織です。現在、全国で70近くの団体が加盟しています。

参加しているそれぞれの会は、規模も歴史も様々ですが、それぞれの子どもを一人の人間として尊重し、当事者の子どもから学ぶことを大切にしてきました。不登校について理解を深め、支え合い、経験を共有すること、世間の偏見や誤解を変え、いろいろな育ち方・生き方が気持ちよくできる社会にしていこうことを目指してきました。

これからもつながりあいながら、不登校の子どもや親を支えるとともに、子どもが安心して育つために必要な活動を進めていきたいと考えています。

■ネットワーク事務局■連絡先■

114-0021 東京都北区岸町1-9-19

電話・FAX 03-3906-5614

メール info@futoko-net.org

ホームページ

<http://www.futoko-net.org/>

■会場案内■ アカデミー文京

（文京シビックセンター地下1階）

東京都文京区春日1-16-21

- ★東京メトロ丸の内線・南北線「後樂園駅」
（4a・5番出口）徒歩1分
- ★都営地下鉄 三田線・大江戸線「春日駅」
（文京シビックセンター連絡口）徒歩1分
- ★JR 総武線「水道橋駅」（東口）徒歩9分

